

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393600024
事業所名	グループホームあじさい「ほてい」

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	ホームは町内会に入り、ホームで開催している行事の際には、地域の方にも案内を行っており、交流の機会をつくっている。また、町内の夏祭りや地域の活動等への参加を通じた交流にも取り組んでいる。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	会議の際には、ホームの運営状況や活動状況等を報告しており、出席者にホームの現状を知ってもらい取組みを行っている。また、会議の際には、市町村職員、地域包括支援センター職員の出席も得られており、情報交換等の機会につなげている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の講習会等の際には、ホームからも職員が出席している他、市の介護相談員の訪問も得られており、情報交換の機会につなげている。また、管理者は、認知症家族教室の講師を務めており、市の介護保険事業への協力も行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	ホームで開催している行事の際には、家族にも案内を行っており、家族との交流につなげている。意見箱の設置や独自のアンケートの実施も行われている。また、毎月のホーム便りの発行が行われている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				